

# 写真・南川三治郎

玉川大学教育博物館  
入館無料



熊野古道

カミーノ・デ・サンティアゴ

二〇〇八年度企画展

## 世界遺産

# 巡礼の道をゆく

熊野古道 *Road of Sanctuary Kumano*

4月14日(月) ▶ 5月28日(水)

時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 交通: 小田急線「玉川学園前駅」下車徒歩15分  
休館日: 土曜日・日曜日・祝日、4月30日~5月2日 (4月19・20・29日、6月7日、7月12・13日を除く)

主催: 玉川大学教育博物館 / 後援: 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会

協賛: 富士フィルム株式会社、富士フィルムイメージング株式会社、株式会社ニコン、株式会社ニコンイメージングジャパン / 助成: 財団法人岡田文化財団

南川三治郎氏講演会 ●「熊野古道」4月19日(土) 13.30~14.30 ●「カミーノ・デ・サンティアゴ」6月7日(土) 13.30~14.30  
会場: 玉川学園中学校舎講堂 問い合わせ: 玉川大学教育博物館 電話042-739-8656

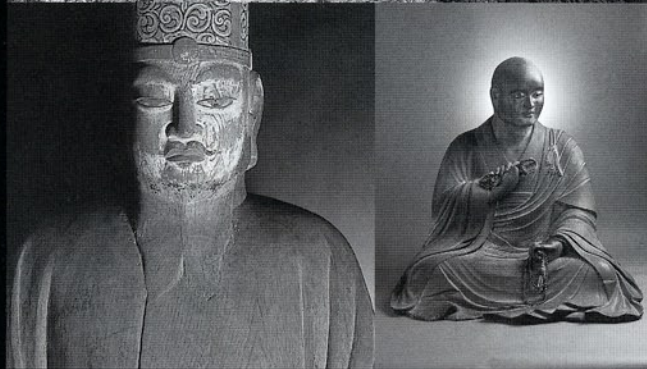


## 熊野古道

Road of Sanctuary Kumano

4月14日(月) ▶ 5月28日(水)

南川三治郎氏講演会・4月19日(土) 13:30~14:30



## カミーノ・デ・サンティアゴ

Camino de Santiago de Compostela

6月2日(月) ▶ 7月13日(日)

南川三治郎氏講演会・6月7日(土) 13:30~14:30



# 世界遺産巡礼の道をゆく

## 二〇〇八年度企画展

この展覧会は、長年ヨーロッパを拠点に活動を続けてきた写真家・南川三治郎氏が、日本の紀伊山地の熊野古道、そしてスペイン・フランスの巡礼の道カミーノ・デ・サンティアゴを長期にわたって取材し、撮影した作品をもとに構成するものです。

紀伊山地には、古くから吉野・大峯、熊野三山、高野山の三つの山岳霊場とそこに至る参詣道があり、宗教や文化の発展と交流に大きな影響

を及ぼしました。熊野古道は紀伊半島南部の熊野三山への参詣路で、2004年にはその価値が評価され、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されました。

一方カミーノ・デ・サンティアゴは、スペイン北西部の都市サンティアゴ・デ・コンポステーラを目指す巡礼の道です。この地はサンティアゴ(聖ヤコブ)が埋葬された所で、エルサレム、ローマに次ぐ巡礼地として知られ、フランスからの巡礼路を含めて世界遺産に登録されています。

玉川学園においては、かねてより大学(教育学部)を中心に国際理解教育の一環としてユネスコ活動にかかわってきた歴史を有します。また、ISO14001認証取得によるところの環境教育推進には格別の力を投入しており、国際理解及び環境教育を両輪とする活動の推進を図っているところでもあります。

こうした全学的な教育活動方針と同時に、ユネスコが展開している世界遺産の保存活用を図る活動の意義に共鳴し、これに協力する教育活動として、本展覧会を開催いたします。

みなみかわ さんじろう

1945年三重県生まれ。東京写真大学(現・東京工芸大学)卒業後、大宅壮一東京マスコミ塾第1期出塾。以後パリを拠点に活動し、フォト・グラフィックライターとして活躍。現在もパリと東京を行き来しながら活動する。1980年日本写真協会新人賞。1986年日本写真協会年度賞。1993年オーストリア政府観光局から名誉勲章ゴールド受賞。代表作に『アトリエの巨匠・100人』『イコンの道』『ヴェルサイユ宮殿』などがある。昨年玉川大学出版部から『世界遺産巡礼の道をゆく 熊野古道』『世界遺産巡礼の道をゆく カミーノ・デ・サンティアゴ』を出版。

# 写真家・南川三治郎

玉川大学教育博物館  
〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1  
tel.042-739-8656  
www.tamagawa.jp